

【資料 4-3】 授業時間外の学習を促す工夫

(教員アンケート H24.6月・H27.7月・H29.7月実施)

項目・内容	学部教育			大学院教育			全共教育						
	H24: 件数	H27: 件数	H29: 件数	具体例	H24: 件数	H27: 件数	H29: 件数	具体例	H24: 件数	H27: 件数	H29: 件数	具体例	
情報の提供	教科書・参考書の提示	2	2	2		4	2	2		1	2		
	必読書籍・論文の提示	1	2	3			4	5		1	3	2	
	関連資料（文献・書籍・資料等）の紹介	6	4	2		8	4	4		2	3	3	・シラバスに掲載
	関連情報掲載の URL を紹介	1				2				2			
資料・教材	講義資料の WEB 掲載	1				1		1		1	2	1	
	講義資料の事前配布	1	3	3			3	3				1	
	その他				・シラバスに資料の提示								
講義内	プレゼンテーションの活用	3	4	4	・プレゼンの事前指導 ・大学院生と学部生とをペアにする	2	8	5		1	3	2	・レジュメの作成
	討論・議論型授業	1	2			1	1	3				2	
	準備学習・復習の指導		2		・学生自身による設問設定 ・事前に資料を読み、質問・意見を当日提出 ・速読・精読部分を予め指示	1	1	9	・講義内で時間外学習が進むように基礎的部分を指導 ・予習したものを提出させ、添削 ・説明担当箇所を事前に決定 ・準備学習の指示	5	3	3	・準備学習の指示
課題	宿題の提示（レポート・小テスト・演習等）	20	10	16	・講義内では終わらな課題を出す ・自分で考える学習内容を選ぶ	12	7	11		24	20	29	・毎回課題を課し、採点して返却、質問への回答 ・グループ課題を課す ・期末レポートを早めに提示
	自主学習用の問題等の提示	2	1	1		3	1			3	6	2	
	野外調査	1	1	2		1	1	1		1	1	1	・時間外の野外実習
その他	学生主導ゼミ・勉強会の推奨	2	1			2	2						
	メールによる学習指導					1		2		1			
	学習支援システム（PandA）の活用		1	1			1	2			1	6	
	定期的な研究進捗状況の報告	1		1		1	3	4	・研究成果報告会				
	時間外指導時間の確保	1		1		1	5	1			2		
	授業時間外学習時間の確保	1		2		2				1		3	
	その他				・学問の魅力と意義を伝える ・学修成果の将来的な寄与や発展を伝える ・シラバスによる準備学習の指示 ・毎回コメントを提出させる ・受講生間の話し合いで、分担箇所の割り当てを行う				・シラバスによる準備学習の指示 ・分野で組織的な履修指導 ・院生や他の研究者との交流 ・時間外の研究会や個別指導				・シラバスに準備学習の指示 ・演習問題・宿題に対する略解を KULASIS で公開 ・毎回の授業の成果等記載する自己記録帳の作成（学期終了後にレポートとして提出） ・CALL の活用 ・eLearning の活用 ・TA の活用（事前学習の指導）